

自主防災組織 補助金交付書類 記入例

**令和8年6月
久喜市**

目次

制度の概要と目的、本制度に関する注意事項、補助対象項目.....	1
補助金交付手続きの流れ.....	2
防災資機材等購入補助金	3
補助金対象項目	4
交付申請書 記入例	5
実績報告書 記入例	7
交付請求書 記入例	9
添付書類 作成例	10
参考 通知書（例）	13
防災訓練実施補助金	15
補助金の交付を受けるための条件	16
補助金対象項目	17
交付申請書 記入例	18
実績報告書 記入例	20
交付請求書 記入例	22
添付書類 作成例	23
参考 通知書（例）	24
啓発事業参加、実施補助金	26
補助金対象項目	27
交付申請書 記入例	28
実績報告書 記入例	30
交付請求書 記入例	32
添付書類 作成例	33
参考 通知書（例）	34
自主防災組織の設立及び委任状	36
承諾書（見本）	37
委任状（例）	38

制度の概要と目的

本補助金は、久喜市自主防災組織補助金交付要綱に基づき、市民の防災意識の高揚及び自主防災活動の技術向上のため、地域にて組織する自主防災組織に対し、自主防災組織補助金を交付する制度です。

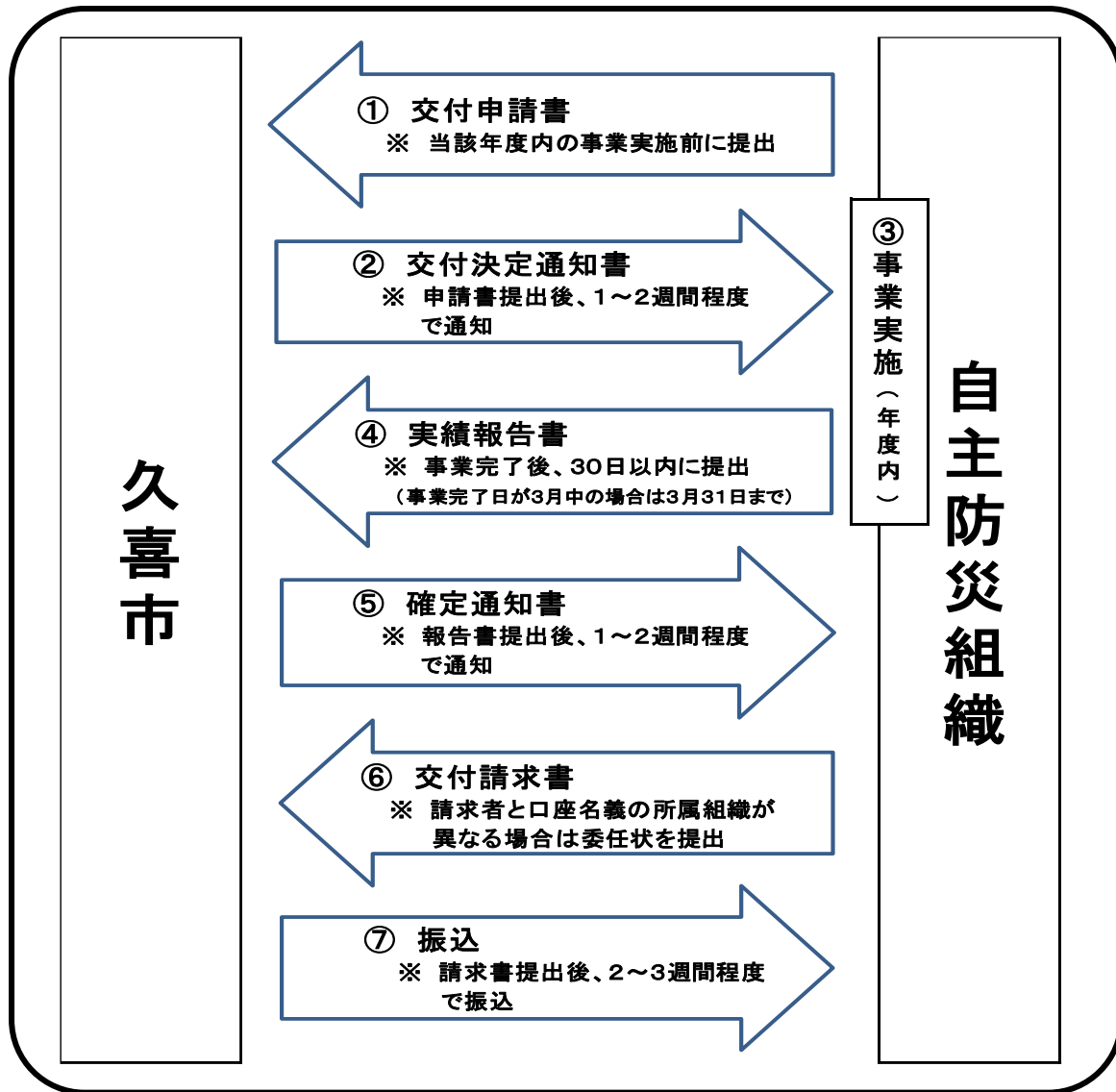
本制度に関する注意事項

補助金を受けるためには、事業着手（購入・実施）前に必ず申請を行ってください。

補助対象項目

補助対象	補助の内容	補助金額の算定方法
自主防災組織の設立	区又は複数の区、若しくは自治会等を単位として防災対策を行う組織を設立する際に係る経費に対する補助	世帯割額（世帯数×５０円）に均等割り額１０，０００円を加えた額と実支出額とを比較して少ない方の金額
防災資機材等の購入	自主防災組織が防災活動を行う上で必要な資機材の購入に係る経費に対する補助	限度額 補助初年度：３００，０００円（自治会等で設立した組織は世帯数を基準に案分する。補助率は２分の１） 次年度以降：５０，０００円（補助率は２分の１）
防災訓練の実施	自主防災組織が防災訓練を行う上で必要な経費に対する補助 ※給食・給水訓練等で非常食を用いる場合は、在庫状況により久喜市が備蓄する非常食を提供できる場合がありますのでご相談ください。	世帯割額（世帯数×５０円）に均等割り額２０，０００円を加えた額と防災訓練に係る経費の実支出額の少ない方の金額経費に対する補助
啓発事業等の参加・実施	自主防災組織が啓発事業に参加・実施する上で必要な経費に対する補助 （対象経費の例） 防災士育成研修費、自主防災組織等で実施する視察研修に要する施設入場料等	１組織１５，０００円を限度額とし、実支出額と比較して少ない方の額（飲食に対する経費は補助対象外）

補助金交付手続きの流れ(標準)



交付申請書等の各様式は、市ホームページ（自主防災組織のページ）からダウンロードできます。危機管理課・各行政センターの窓口でも配布しています。

また、交付申請書等の各様式については、防災資機材等購入補助金、防災訓練実施補助金、啓発事業参加、実施補助金の3事業全て同一のものとなります。

申請書類の提出は、窓口、郵送、Eメール、電子申請のいずれかの方法でご提出ください。

Eメール: kikikanri@city.kuki.lg.jp

電子申請: https://e-tumo.bizplat.asp.lgwan.jp/city-kuki-saitama-s/template/templateList_detail_4



《市ホームページ》

トップページ⇒暮らし・手続き⇒防災⇒地域の対策（共助）⇒自主防災組織
<http://www.city.kuki.lg.jp/kurashi/bosai/kyojo/jishubosai.html>

防災資機材等購入 事業

＜防災資機材等購入事業＞

補助金対象項目

□補助金対象経費の基本的な考え方

・対象となるもの 災害発生時の活動の際に直接必要と考えられる物品	・対象とならないもの ①燃料（電池、ガソリン、ガスボンベ等）や 備蓄にそぐわない消耗品 ②資機材や防災倉庫等の修繕料 ③各家庭に配布する目的で購入するもの
-------------------------------------	---

**※購入を検討している資機材等が補助金の対象となるか不明な場合は、
事前に危機管理課・各行政センターへご相談ください。**

□対象経費の例

本部運営用	災害時の本部運営に関する資機材
	作業着、帽子、ヘルメット、腕章、発電機、投光器、コードリール、防水シート、テント
	ベスト、ブルーシート、シート組み紐、安全靴、長靴、ガソリン携行缶、テーブル、椅子、ストーブ、簡易トイレ、ホワイトボード、雨具、スポットクーラー
情報連絡用	災害時の情報伝達や情報収集に関する資機材
	携帯用無線通信機（トランシーバー）、トランジスターラジオ
消火活動用	災害時の消火活動に関する資機材
	消火器、バケツ、可搬式動力ポンプ、消火栓用ホース
	消火器格納箱、消火器リサイクルシール
救出救護用	災害時の救出及び救護活動に関する資機材
	スコップ、バール、つるはし、ハンマー、斧、のこぎり、掛矢、ジャッキ、ロープ、梯子（はしご）、リヤカー、担架、毛布、救急医療セット
	チェーンソー、ゴーグル、三角巾、担架作成用材料（竹、竿、毛布等）、車椅子、AED、非接触体温計、パルスオキシメーター、その他ガーゼ等医療に必要な消耗品
避難誘導用	災害時の避難誘導に関する資機材
	避難誘導旗、ハンドマイク（拡声器・メガホン）、強力ライト
	ランタン、懐中電灯、ホイッスル、
給食給水用	災害時の炊き出しや給水活動に関する資機材
	鍋、釜、携帯用コンロ、ポリタンク、浄水機
	炊き出し用資機材、飲料水袋、ケトル、バーナー、クーラーボックス
防災倉庫	自主防災倉庫
	購入時の名入れ、倉庫用棚（ラック）、すのこ、倉庫用鍵、基礎設置費
備蓄食料	アルファ化米、保存水、その他長期間の保存を目的とした備蓄食料
備蓄消耗品	保温シート、携帯トイレ、その他防災活動上の目的で使用される消耗品
その他	市長が特に必要と認めたもの
	防災活動・災害活動上必要と考えられるもの
備考	【対象外物品等】 保存用以外に販売されている飲食料、パソコン・テレビ等の視聴覚機器、手数料・送料

＜防災資機材等購入事業＞ 交付申請書 記入例

様式第2号（第6条関係）

自主防災組織補助金交付申請書

申請及び事業の実施は当該年度内をお願いします。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

久喜市長 あて

自主防災組織名 〇〇自主防災会
住所 久喜市〇〇1-2-3
代表者 氏名 久喜 太郎
電話 (22) 1111

次の事業に係る自主防災組織補助金の交付を受けたいので、久喜市補助金等の交付に関する規則第6条第1項の規定により、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

補助金額の算出方法は1ページ、もしくは久喜市自主防災組織補助金交付要綱第5条をご覧ください。

- 1 事業の種類 ☐ 自主防災組織設立事業
☒ 防災資機材等購入事業
☐ 防災訓練実施事業
☐ 啓発事業等参加・実施事業
- 2 交付申請額 金 42,500 円
- 3 事業の詳細 別紙のとおり

補助金額を算出し、申請額を記入してください。なお、担当課で審査を行いますので、補助金交付決定額は申請額と異なる場合があります。

- ※ 事業の種類には、該当する事業に☒を入れてください。
- ※ この申請で、1件の事業について申請できます。別の事業を実施する場合は、この様式にて別に申請書を提出ください。

※資機材等の購入前に、必ず補助金交付申請を行ってください。

別紙

自主防災組織設立事業

- 1 設立年月日 年 月 日
- 2 組織構成世帯数 世帯
- 3 補助事業の内容

- 4 添付資料
 - ・ 設立総会等の資料
 - ・ 事業計画書
 - ・ 予算書

事業の実際の実施期間、もしくは当該年度の4月1日から3月31日までとしてください。

防災資機材等購入事業

- 1 事業の実施年度 令和〇〇年度
- 2 事業実施期間 令和〇〇年〇〇月〇〇日から 令和〇〇年〇〇月〇〇日まで
- 3 組織構成世帯数 100世帯
- 4 補助事業の内容 ヘルメット×10、ランタン×5

当該年度の4月1日時点の世帯数を記入してください。

- 5 添付資料
 - ・ 予算書
 - ・ 購入しようとする防災資機材等の見積もり、カタログ等

購入物品の一覧表など、各物品の数量及び金額が分かる資料を添付してください。

☒インターネットで検索した電子カタログを添付いただいても、結構です。
☒市の防災担当窓口で、防災資機材のカタログを閲覧できます。
 その他、ご質問等ございましたら、お気軽にご相談ください。

- 2 実施予定日
- 3 実施予定場所
- 4 組織構成世帯数
- 5 参加予定者数
- 6 実施する訓練

☐ 情報収集・伝達訓練	☐ 避難誘導訓練
☐ 初期消火訓練	☐ 救出・救護訓練
☐ 給食・給水訓練	☐ その他（ ）

※実施予定の訓練に☒を入れてください。
- 7 添付書類
 - ・ 実施計画書
 - ・ 収支予算書

啓発事業等参加・実施事業

- 1 啓発事業等への参加・実施予定日 年 月 日
- 2 参加する研修等・実施する啓発事業等の名称
- 3 添付書類
 - ・ 参加し又は実施する研修等の概要がわかる書類

※ 申請に係る事業の項目について記入してください。

※ 書ききれない場合は、任意の様式にて作成した資料等を添付してください。

＜防災資機材等購入事業＞ 実績報告書 記入例

自主防災組織補助金実績報告書

事業完了後、30日以内または事業実施年度内のいずれか早い日に提出してください。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

久喜市長

あて

申請後に市から送付される交付決定通知書の日付と文書番号を記入してください。

自主防災組織名 〇〇自主防災会
住所 久喜市〇〇1-2-3
代表者 氏名 久喜 太郎
電話 (22) 1111

令和〇〇年〇〇月〇〇日付け久〇第〇〇〇号で交付決定の通知を受けた自主防災組織補助金に係る事業について、当該事業が完了したので、久喜市補助金等の交付に関する規則第13条の規定により、関係書類を添えて、下記のとおり報告します。

記

- 1 事業の種類
- ☐ 自主防災組織設立事業
 - ☒ 防災資機材等購入事業
 - ☐ 防災訓練実施事業
 - ☐ 啓発事業等参加・実施事業

2 交付決定額 金 42,500 円

市の通知に記載されている交付決定額を記入してください。

3 事業の詳細 別紙のとおり

※ 事業の種類には、該当する事業に☒を入れてください。

別紙

自主防災組織設立事業

- 1 設立年月日 年 月 日
- 2 組織構成世帯数 世帯
- 3 添付資料
 - ・収入支出決算書
 - ・領収書の写し
 - ・その他設立したことがわかる資料

事業の実際の実施期間、もしくは当該年度の4月1日から3月31日までとしてください。

防災資機材等購入事業

- 1 事業の実施年度 令和〇〇年度
- 2 事業実施期間 令和〇〇年〇〇月〇〇日から 令和〇〇年〇〇月〇〇日まで
- 3 組織構成世帯数 100世帯
- 4 添付資料
 - ・収入支出決算書
 - ・領収書の写し
 - ・整備した防災資機材等の明細書
 - ・保管場所又は設置場所図
 - ・整備した防災資機材等の写真

当該年度の4月1日時点の世帯数を記入してください。

添付書類の作成方法については、10ページ以降の作成例をご覧ください。

防災訓練実施事業

- 1 実施年度
- 2 実施した日 年 月 日
- 3 実施した場所
- 4 組織構成世帯数
- 5 参加した人数
- 6 実施した訓練

☐ 情報収集・伝達訓練	☐ 避難誘導訓練
☐ 初期消火訓練	☐ 救出・救護訓練
☐ 給食・給水訓練	☐ その他（ ）

※実施した訓練に☑を入れてください。
- 7 添付書類
 - ・収入支出決算書
 - ・領収書の写し
 - ・防災訓練の写真

領収書に具体的な物品名が記載されている場合は、領収書兼明細書として扱います。

啓発事業等参加・実施事業

- 1 啓発事業等への参加・実施した日 年 月 日
- 2 参加する研修等・実施する啓発事業等の名称
- 3 添付書類
 - ・収入支出決算書
 - ・領収書の写し
 - ・実施・参加した研修等の写真がある場合は、写真
 - ・テキスト、資料、式次第等の写し

※ 実績報告に係る事業の項目について記入してください。

※ 書ききれない場合は、任意の様式にて作成した資料等を添付してください。

＜防災資機材等購入事業＞

交付請求書 記入例

様式第8号（第12条関係）

自主防災組織補助金交付請求書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

久喜市長 あて

実績報告後に市から送付される確定通知書の日付と文書番号を記入してください。

自主防災組織名 〇〇自主防災会
住所 久喜市〇〇1-2-3
代表者 氏名 久喜 太郎
電話 (22) 1111

令和〇〇年〇〇月〇〇日付け久〇第〇〇〇号で額の確定通知を受けた自主防災組織補助金について、下記のとおり請求します。

記

修正液や修正テープで修正された跡がある請求書は受領できませんのでご注意ください。

- 1 事業の種類
- ☐ 自主防災組織設立事業
☒ 防災資機材等購入事業
☐ 防災訓練実施事業
☐ 啓発事業等参加・実施事業

市の通知に記載されている確定額を記入してください。

ゆうちょ銀行の場合は、ゆうちょ銀行口座間で使われる記号(5桁)・番号(8桁)ではなく、他銀行との取引に使われる支店名(〇三八支店など)と7桁の口座番号をご記入ください。

2 請求額 金 42,500 円

3 振込先

取扱金融機関名	〇〇銀行							
店名	〇〇支店							
口座種別・番号	普通・当座	1	2	3	4	5	6	7
ふりがな	くきじしゅぼうさいかい だいひょう くきたろう							
口座名義	久喜自主防災会 代表 久喜太郎							

※ 事業の種類には、該当する事業に☒を入れてください。

請求者と口座名義の所属組織が異なる場合は、委任状をご提出ください。(P33. 34 参照)
(例)

請求者名 「くき自主防災組織 代表 久喜 太郎」

口座名義 「くき自治会(町内会) 会長 久喜 太郎」→委任状の提出が必要

＜防災資機材等購入事業＞

添付書類：収支支出決算書 作成例

※一例であり、様式を指定するものではありません。

令和〇〇年度収支決算書（防災資機材）

〇〇自主防災会

収 入			支 出				
科 目	金 額	備 考	科 目	単価	数量	金 額	備 考
補助金	28,300	久喜市より	発電機	39,800	1	39,800	
自己資金	28,420		コードリール	2,980	3	8,940	
			投光器	7,980	1	7,980	
合 計	56,720		合 計			56,720	

補助金額の算出方法：
 $56,720 \times 0.50 = 28,360$ 円
 →28,300円が補助金額の上限となります。（100円未満切捨て）

【参考】

久喜市自主防災組織補助金交付要綱 第5条

補助金の額は、補助対象事業ごとに別表第2に掲げる額とする。ただし、補助金の額に100円未満の端数が生じたときは、当該端数は切り捨てるものとする。

久喜市自主防災組織補助金交付要綱 別表第2

(1) 初めて防災資機材等購入事業に係る補助金を受ける自主防災組織(区等を単位として設立しているものに限る。)にあっては、防災資機材等の購入に要する経費の実支出額の2分の1の額と300,000円を比較して少ない方の額。

(2) 初めて防災資機材等購入事業に係る補助金を受ける自主防災組織(自治会を単位として設立しているものに限る。)にあっては、防災資機材等の購入に要する経費の実支出額の2分の1の額と当該自治会の世帯数を当該自治会が属する区の世帯数を除して得た数に300,000円を乗じて得た額(複数の自治会を単位とした自主防災組織で、複数の区にまたがっている場合は、それぞれの自治会ごとに算出した額の合算額)と比較して少ない方の額。

(3) (1)及び(2)以外の自主防災組織にあっては、防災資機材等の購入に要する経費の実支出額の2分の1の額と50,000円を比較して少ない方の額

<防災資機材等購入事業>

添付書類：保管場所又は設置地図 作成例



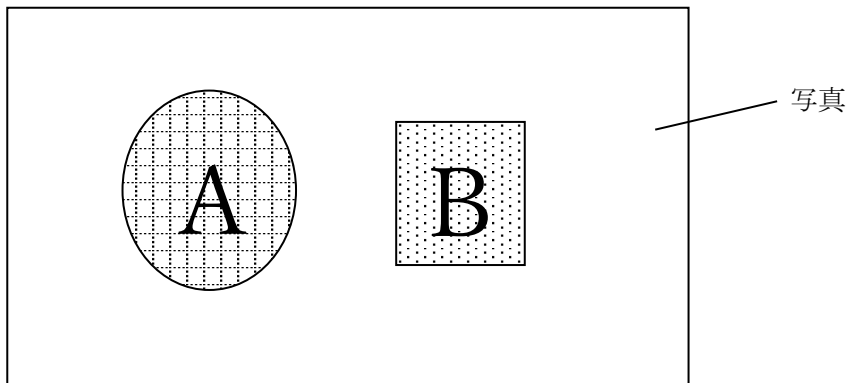
＜防災資機材等購入事業＞

添付書類：防災資機材等の写真 作成例

防災資機材の写真は、全ての物品について数量が確認できるように撮影してください。

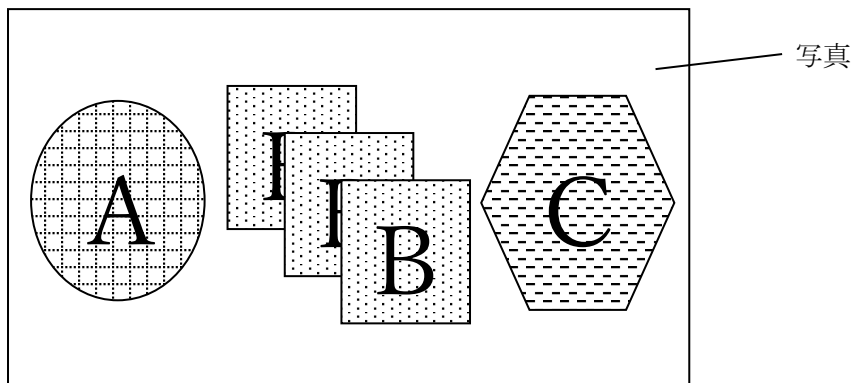
＊物品Aを1つ、Bを3つ、Cを1つ購入した場合

×悪い例



- ・全ての種類の物品が写っていない
- ・数量が確認できない（後ろに重なって隠れて見えない場合も含む）

○良い例



＜防災資機材等購入事業＞ 交付決定通知書（例）

様式第3号（第7条関係）

参考

自主防災組織補助金交付決定通知書

〇〇自主防災会
久喜 太郎 様

久 〇 第 〇 〇 〇 号
令和〇〇年〇〇月〇〇日

実績報告書に記入してください

久喜市長

令和〇〇年〇〇月〇〇日付けで申請のあった自主防災組織補助金については、久喜市補助金等の交付に関する規則第7条第1項の規定により交付することに決定したので、同規則第9条第1項の規定により、下記のとおり通知します。

記

- 1 事業の種類 防災資機材等購入事業
- 2 交付決定金額 金 42,500 円
- 3 支払方法 精算払
- 4 条件
 - (1) 事業に要する予算を変更し、又は補助事業等の内容を変更（市長が認める軽微な変更を除く。）をしようとするときは、市長の承認を受けること。
 - (2) 事業を中止し、又は廃止する場合においては、市長の承認を受けること。
 - (3) 事業が予定の期間内に完了しない場合、又は事業の遂行が困難となったときは、速やかに市長に報告し、その指示を受けること。

<防災資機材等購入事業> 金額確定通知書（例）

参考

様式第7号（第11条関係）

自主防災組織補助金額確定通知書

〇〇自主防災会
久喜 太郎 様

久 〇 第 〇 〇 〇 号
令和〇〇年〇〇月〇〇日

補助金交付請求書に記入してください

久喜市長

令和〇〇年〇〇月〇〇日付けで実績報告のあった自主防災組織補助金に係る事業について、補助金の額を確定したので、久喜市補助金等の交付に関する規則第14条の規定により下記のとおり通知します。

記

- | | | |
|---|-------|------------|
| 1 | 事業の種類 | 防災資機材等購入事業 |
| 2 | 交付決定額 | 金 42,500 円 |
| 3 | 交付確定額 | 金 42,500 円 |

防災訓練実施 事業

＜防災訓練実施事業＞

補助金の交付を受けるための条件

次に掲げるア～カの訓練のうちから、3以上の個別訓練を実施する場合に補助金が交付されます。

- | | |
|---|--|
| ア | 情報収集・伝達訓練
無線機や電話等を使用した訓練等 |
| イ | 避難誘導訓練
避難経路・避難（誘導）方法の確認、煙体験ハウス等 |
| ウ | 初期消火訓練
水消火器を使用した訓練、バケツリレー等 |
| エ | 救出・救護訓練
三角巾を使用した応急手当、担架作成 |
| オ | 給食・給水訓練
炊き出し、食糧・飲料水の配給 |
| カ | その他の訓練
防災資機材の作動確認、啓発用ビデオの視聴、防災講話、防災センター等における研修や視察※等 |

※防災センターにおける研修や視察等については、基本的には1つの個別訓練に相当するものとします。ただし、センター内で上記ア～カの訓練を実施する場合は、それぞれを個別の訓練として認めます。なお、暴風・大雨・地震体験は訓練の1つに含みません。

例) 研修に防災講話、初期消火訓練、救出・救護訓練が含まれる

⇒3つの個別訓練が実施されているので、補助金交付の条件を満たす

※訓練を年に2回以上実施し、合わせて一度に補助金申請をする場合

⇒全ての訓練を合わせて3種目以上の個別訓練を実施していれば、「3以上の個別訓練を実施」したものとします。実績報告書は、2回目の訓練終了から30日以内かつ訓練実施年度内に提出してください。

	1回目の訓練	2回目の訓練	交付の可否
例1	・初期消火訓練 ・避難誘導訓練	・炊き出し訓練	○
例2	・初期消火訓練 ・ <u>炊き出し訓練</u>	・炊き出し訓練	×

例1の場合、3種目の訓練を実施しているので、交付条件を満たしますが、

例2は合わせて2種目の訓練しか実施していないため、交付条件を満たしません。

＜防災訓練実施事業＞

補助金対象項目

□補助金対象経費の基本的な考え方

・対象となるもの ①訓練の準備に要する費用 ②訓練で実際に使用する消耗品等	・対象とならないもの ①防災資機材 ②訓練の実施とは直接関係がないもの (参加賞、講師への必要報酬以外の自主的な謝礼、別のイベントで使用する物品等)
---	---

※準備に要する費用や購入を検討している消耗品等が補助対象となるか不明な場合は、事前に危機管理課・各行政センターへご相談ください。

□対象経費の例

	対象経費	備考
訓練打ち合わせ	会議室使用料	公民館の会議室等 × 飲食店での飲食代
	会議資料作成費	コピー機使用料、用紙、プリンターインク
	住民配布資料作成費	コピー機使用料、用紙、プリンターインク
	お茶等	お茶に限らず飲み物は全般的に可 × 弁当 × 菓子
情報収集・伝達訓練	表示板作成費	安否確認用の表示板など
	筆記用具等	
避難誘導訓練	案内表示板作成費	
	腕章	資機材としても申請可
	ホイッスル	
初期消火訓練	水消火器	
	バケツ	資機材としても申請可
救出・救護訓練	三角巾	
	担架作成用材料	竿、竹、毛布等
	ロープ	資機材としても申請可
給食・給水訓練	給水訓練用飲料	給水訓練で使用する水、お茶等
	給食訓練用食品	給食訓練で使用する乾パンやアルファ米、カップラーメン、その他主食にできる既製品等 × 参加賞やお土産としての食品
	炊き出し用食材	味噌汁の具材等
	炊き出し用食器	紙皿、紙コップ、割りばし、スプーン等 ざるやボウル、レードルや菜ばしといった簡易調理器具も可
	その他	食器洗い用スポンジ、洗剤、ゴミ袋、キッチンペーパー等 × 参加賞など配布を目的とするもの × 同時開催イベントで使用する物品
防災研修	研修受講料等	防災センター等における研修受講料、講師の派遣に係る費用 (領収書要) × 昼食代 × 自主的な謝礼(菓子折り等)
	交通費	研修場所までのバス利用料及び交通費、高速道路利用料
	保険料	
その他	ブルーシート	資機材としても申請可
	軍手	
	燃料	資機材に使用するガス、ガソリン、炭等(貸出費用含む)
	乾電池	
	写真代	訓練時に展示する写真、訓練記録写真

<防災訓練実施事業> 交付申請書 記入例

様式第2号（第6条関係）

自主防災組織補助金交付申請書

申請及び訓練の実施は当該年度内をお願いします。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

久喜市長 あて

自主防災組織名 〇〇自主防災会
住所 久喜市〇〇1-2-3
代表者 氏名 久喜 太郎
電話 (22) 1111

次の事業に係る自主防災組織補助金の交付を受けたいので、久喜市補助金等の交付に関する規則第6条第1項の規定により、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

補助金額の算出方法は1ページ、もしくは久喜市自主防災組織補助金交付要綱第5条をご覧ください。

- 1 事業の種類
- ☐ 自主防災組織設立事業
☐ 防災資機材等購入事業
☒ 防災訓練実施事業
☐ 啓発事業等参加・実施事業

2 交付申請額 金 25,000 円

3 事業の詳細 別紙のとおり

補助金額を算出し、申請額を記入してください。なお、担当課で審査を行いますので、補助金交付決定額は申請額と異なる場合があります。

- ※ 事業の種類には、該当する事業に☒を入れてください。
- ※ この申請で、1件の事業について申請できます。別の事業を実施する場合は、この様式にて別に申請書を提出ください。

※事業実施前に、必ず補助金交付申請を行ってください。

別紙

自主防災組織設立事業

- 1 設立年月日 年 月 日
- 2 組織構成世帯数 世帯
- 3 補助事業の内容
- 4 添付資料
 - ・ 設立総会等の資料
 - ・ 事業計画書
 - ・ 予算書

防災資機材等購入事業

- 1 事業の実施年度 年度
- 2 事業実施期間 年 月 日から 年 月 日まで
- 3 組織構成世帯数 世帯
- 4 補助事業の内容
- 5 添付資料
 - ・ 予算書
 - ・ 購入しようとする防災資機材等の見積もり、カタログ等

防災訓練実施事業

- 1 実施年度 令和〇〇年度
- 2 実施予定日 令和〇〇年〇〇月〇〇日 (〇)
- 3 実施予定場所 久喜市〇〇公園地内
- 4 組織構成世帯数 100世帯
- 5 参加予定者数 〇〇人
- 6 実施する訓練

☒ 情報収集・伝達訓練	☐ 避難誘導訓練
☐ 初期消火訓練	☒ 救出・救護訓練
☒ 給食・給水訓練	☐ その他 ()

※実施予定の訓練に☒を入れてください。
- 7 添付書類
 - ・ 実施計画書
 - ・ 収支予算書

当該年度の4月1日時点の世帯数を記入してください。

収支予算書の作成方法については、23ページの作成例をご覧ください。

特に様式の指定はありません。訓練日時、場所、具体的な実施内容等が分かるような資料を添付してください。
なお、3種目以上の個別訓練を実施することが補助金の交付条件であることにご注意ください。

- 3 添付書類
 - ・ 実施事業の参加・実施予定日
 - ・ 参加者数等・実施する啓発事業等の名称
 - ・ 参加し又は実施する研修等の概要がわかる書類

※ 申請に係る事業の項目について記入してください。

※ 書ききれない場合は、任意の様式にて作成した資料等を添付してください

＜防災訓練実施事業＞

実績報告書 記入例

様式第6号（第10条関係）

自主防災組織補助金実績報告書

訓練終了後、30日以内または訓練実施年度内のいずれか早い日に提出してください。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

久喜市長 あて

申請後に市から送付される交付決定通知書の日付と文書番号を記入してください。

自主防災組織名	〇〇自主防災会
住所	久喜市〇〇1-2-3
代表者 氏名	久喜 太郎
電話	(22) 1111

令和〇〇年〇〇月〇〇日付け久〇第〇〇〇号で交付決定の通知を受けた自主防災組織補助金に係る事業について、当該事業が完了したので、久喜市補助金等の交付に関する規則第13条の規定により、関係書類を添えて、下記のとおり報告します。

記

- | | |
|---------|---|
| 1 事業の種類 | ☐ 自主防災組織設立事業
☐ 防災資機材等購入事業
☒ 防災訓練実施事業
☐ 啓発事業等参加・実施事業 |
| 2 交付決定額 | 金 25,000 円 |
| 3 事業の詳細 | 別紙のとおり |

市の通知に記載されている交付決定額を記入してください。

※ 事業の種類には、該当する事業に☒を入れてください。

別紙

自主防災組織設立事業

- 1 設立年月日 年 月 日
- 2 組織構成世帯数 世帯
- 3 添付資料
 - ・収入支出決算書
 - ・領収書の写し
 - ・その他設立したことがわかる資料

防災資機材等購入事業

- 1 事業の実施年度 年度
- 2 事業実施期間 年 月 日から 年 月 日まで
- 3 組織構成世帯数 世帯
- 4 添付資料
 - ・収入支出決算書
 - ・領収書の写し
 - ・整備した防災資機材等の明細書
 - ・保管場所又は設置場所図
 - ・整備した防災資機材等の写真

防災訓練実施事業

- 1 実施年度 令和〇〇年度
- 2 実施した日 令和〇〇年〇〇月〇〇日
- 3 実施した場所 久喜市〇〇公園地内
- 4 組織構成世帯数 100世帯
- 5 参加した人数 〇〇人
- 6 実施した訓練

☒ 情報収集・伝達訓練	☐ 避難誘導訓練
☐ 初期消火訓練	☒ 救出・救護訓練
☒ 給食・給水訓練	☐ その他（ ）

※実施した訓練に☒を入れてください。
- 7 添付書類
 - ・収入支出決算書
 - ・領収書の写し
 - ・防災訓練の写真

当該年度の4月1日時点の世帯数を記入してください。

収支決算書の作成方法については、23ページの作成例をご覧ください。

3種目以上の個別訓練を実施したことがわかる写真が必要となります。訓練種目毎に1枚ずつ写真を添付してください。

啓発事業等実施事業

- 1 実施事業の参加・実施した日 年 月 日
- 2 実施する啓発事業等の名称
- 3 添付資料
 - ・収入支出決算書
 - ・領収書の写し
 - ・実施・参加した研修等の写真がある場合は、写真
 - ・テキスト、資料、式次第等の写し

※ 実績報告に係る事業の項目について記入してください。

※ 書ききれない場合は、任意の様式にて作成した資料等を添付してください。

＜防災訓練実施事業＞ 交付請求書 記入例

様式第8号（第12条関係）

自主防災組織補助金交付請求書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

久喜市長 あて

実績報告後に市から送付される確定通知書の日付と文書番号を記入してください。

自主防災組織名 〇〇自主防災会
住所 久喜市〇〇1-2-3
代表者 氏名 久喜 太郎
電話 (22) 1111

令和〇〇年〇〇月〇〇日付け久〇第〇〇〇号で額の確定通知を受けた自主防災組織補助金について、下記のとおり請求します。

記

修正液や修正テープで修正された跡がある請求書は受領できませんのでご注意ください。

- 1 事業の種類 ☐ 自主防災組織設立事業
 ☐ 防災資機材等購入事業
 ☒ 防災訓練実施事業
 ☐ 啓発事業等参加・実施事業

市の通知に記載されている確定額を記入してください。

ゆうちょ銀行の場合は、ゆうちょ銀行口座間で使われる記号(5桁)・番号(8桁)ではなく、他銀行との取引に使われる支店名(〇三八支店など)と7桁の口座番号をご記入ください。

2 請求額 金 25,000 円

3 振込先

取扱金融機関名	〇〇銀行							
店名	〇〇支店							
口座種別・番号	普通・当座	1	2	3	4	5	6	7
ふりがな	くきじしゅぼうさいかい だいひょう くきたろう							
口座名義	久喜自主防災会 代表 久喜太郎							

※ 事業の種類には、該当する事業に☒を入れてください。

請求者と口座名義の所属組織が異なる場合は、委任状をご提出ください。(P33. 34 参照)
(例)

請求者名 「くき自主防災組織 代表 久喜 太郎」

口座名義 「くき自治会(町内会) 会長 久喜 太郎」→委任状の提出が必要

<防災訓練実施事業>

添付書類：収支支出決算書 作成例

※一例であり、様式を指定するものではありません。

令和〇〇年度収支予算(決算)書(防災訓練)

〇〇自主防災会

収 入			支 出				
科 目	金 額	備 考	科 目	単価	数量	金 額	備 考
補助金	25,000	久喜市より	飲料水	100	100	10,000	
自己資金	550		炊き出し用食材			10,000	
			食器類			2,000	
			資料用紙代	450	1	450	
			会議室利用代	300	2	600	
			その他訓練用 消耗品			2,500	
合 計	25,550		合 計			25,550	

補助金額の算出方法：
世帯数が100の場合、
 $100 \times 50 + 20,000 = 25,000$ 円が
補助金額の上限となります。
(100円未満切捨て)

○食材

- ・ニンジン ¥800
- ・玉ねぎ ¥1,200
- ・じゃがいも ¥1,200
- ・お米 ¥3,000
- ・カレー粉 ¥1,800
- ・豚肉 ¥2,000

計 ¥10,000

○食器類

- ・紙皿 ¥500
- ・割り箸 ¥400
- ・スプーン ¥500
- ・紙コップ ¥600

計 ¥2,000

○その他消耗品

- ・軍手 ¥1,000
- ・ロープ ¥1,500

計 ¥2,500

＜防災訓練実施事業＞ 交付決定通知書（例）

参考

様式第3号（第7条関係）

自主防災組織補助金交付決定通知書

〇〇自主防災会
久喜 太郎 様

久 〇 第 〇 〇 〇 号
令和〇〇年〇〇月〇〇日

実績報告書に記入してください

久喜市長

令和〇〇年〇〇月〇〇日付けで申請のあった自主防災組織補助金については、久喜市補助金等の交付に関する規則第7条第1項の規定により交付することに決定したので、同規則第9条第1項の規定により、下記のとおり通知します。

記

- 1 事業の種類 防災訓練実施事業
- 2 交付決定金額 金 25,000 円
- 3 支払方法 精算払

原則「精算払」と記入してください。

4 条件

- (1) 事業に要する予算を変更し、又は補助事業等の内容を変更（市長が認める軽微な変更を除く。）をしようとするときは、市長の承認を受けること。
- (2) 事業を中止し、又は廃止する場合においては、市長の承認を受けること。
- (3) 事業が予定の期間内に完了しない場合、又は事業の遂行が困難となったときは、速やかに市長に報告し、その指示を受けること。

＜防災訓練実施事業＞ 金額確定通知書（例）

参考

様式第7号（第11条関係）

自主防災組織補助金額確定通知書

〇〇自主防災会
久喜 太郎 様

久 〇 第 〇 〇 〇 号
令和〇〇年〇〇月〇〇日

補助金交付請求書に記入してください

久喜市長

令和〇〇年〇〇月〇〇日付けで実績報告のあった自主防災組織補助金に係る事業について、補助金の額を確定したので、久喜市補助金等の交付に関する規則第14条の規定により下記のとおり通知します。

記

- | | | |
|---|-------|------------|
| 1 | 事業の種類 | 防災訓練実施事業 |
| 2 | 交付決定額 | 金 25,000 円 |
| 3 | 交付確定額 | 金 25,000 円 |

啓発事業参加・ 実施事業

<啓発事業参加・実施事業> 補助金対象項目

□補助金対象経費の基本的な考え方

・対象となるもの ①啓発事業に要する費用 ②研修、講演会等参加費	・対象とならないもの ①飲食に要する経費 ②訓練の実施とは直接関係がないもの (参加賞、講師への必要報酬以外の自主的な 謝礼、別のイベントで使用する物品等)
--	--

※事業実施に係る費用が補助対象となるか不明な場合は、事前に危機管理課・各行政センターへご相談ください。

□対象経費の例

地区防災計画作成に要する費用（用紙代、印刷製本費）
 家庭用安否確認旗購入費（黄色いハンカチ等）
 防災に関する講演会参加費（自治体、民間企業 主催不問）

防災士育成研修費（資格取得に要する経費）

単一自主防災組織、複数の自主防災組織及び自主防災組織連絡会で実施する研修に要する費用（バス借り上げ料、講師謝礼、施設入場料等 ※飲食込みの研修費は要相談）

＜啓発事業参加・実施事業＞

交付申請書 記入例

様式第2号（第6条関係）

自主防災組織補助金交付申請書

申請及び訓練の実施は当該年度内をお願いします。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

久喜市長

あて

自主防災組織名 〇〇自主防災会
住所 久喜市〇〇1-2-3
代表者 氏名 久喜 太郎
電話 (22) 1111

次の事業に係る自主防災組織補助金の交付を受けたいので、久喜市補助金等の交付に関する規則第6条第1項の規定により、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

補助金額の算出方法は1ページ、もしくは久喜市自主防災組織補助金交付要綱第5条をご覧ください。

- 1 事業の種類
- ☐ 自主防災組織設立事業
 - ☐ 防災資機材等購入事業
 - ☐ 防災訓練実施事業
 - ☒ 啓発事業等参加・実施事業

2 交付申請額 金 15,000 円

補助金額を算出し、申請額を記入してください。なお、担当課で審査を行いますので、補助金交付決定額は申請額と異なる場合があります。

3 事業の詳細 別紙のとおり

※ 事業の種類には、該当する事業に☒を入れてください。

※ この申請で、1件の事業について申請できます。別の事業を実施する場合は、この様式にて別に申請書を提出ください。

※事業参加・実施前に、必ず補助金交付申請を行ってください。

別紙

自主防災組織設立事業

- 1 設立年月日 年 月 日
- 2 組織構成世帯数 世帯
- 3 補助事業の内容
- 4 添付資料
 - ・ 設立総会等の資料
 - ・ 事業計画書
 - ・ 予算書

防災資機材等購入事業

- 1 事業の実施年度 年度
- 2 事業実施期間 年 月 日から 年 月 日まで
- 3 組織構成世帯数 世帯
- 4 補助事業の内容
- 5 添付資料
 - ・ 予算書
 - ・ 購入しようとする防災資機材等の見積もり、カタログ等

防災訓練実施事業

- 1 実施年度
- 2 実施予定日
- 3 実施予定場所
- 4 組織構成世帯数
- 5 参加予定者数
- 6 実施する訓練

☐ 情報収集・伝達訓練	☐ 避難誘導訓練
☐ 初期消火訓練	☐ 救出・救護訓練
☐ 給食・給水訓練	☐ その他（ ）

※実施予定の訓練に☒を入れてください。
- 7 添付書類
 - ・ 実施計画書
 - ・ 収支予算書

啓発事業等参加・実施事業

- 1 啓発事業等への参加・実施予定日 令和〇〇年〇〇月〇〇日
- 2 参加する研修等・実施する啓発事業等の名称
 - ・ 〇〇〇〇講演会
- 3 添付書類
 - ・ 参加し又は実施する研修等の概要がわかる書類

※ 申請に係る事業の項目について記入してください。

啓発事業名等及びそれに係る金額が分かる資料を添付してください。
 例) 見積書、研修参加チラシ等

い場合は、任意の様式にて作成した資料等を添付してください

＜啓発事業参加・実施事業＞ 実績報告書 記入例

様式第6号（第10条関係）

自主防災組織補助金実績報告書

事業実施終了後、30日以内または事業
実施年度内のいずれか早い日に提出し
てください。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

久喜市長

あて

申請後に市から送付される交付決
定通知書の日付と文書番号を記入
してください。

自主防災組織名	〇〇自主防災会
住所	久喜市〇〇1-2-3
代表者 氏名	久喜 太郎
電話	(22) 1111

令和〇〇年〇〇月〇〇日付け久〇第〇〇〇号で交付決定の通知を受けた自主
防災組織補助金に係る事業について、当該事業が完了したので、久喜市補助金等
の交付に関する規則第13条の規定により、関係書類を添えて、下記のとおり報
告します。

記

- | | |
|---------|--|
| 1 事業の種類 | ☐ 自主防災組織設立事業 |
| | ☐ 防災資機材等購入事業 |
| | ☐ 防災訓練実施事業 |
| | ☒ 啓発事業等参加・実施事業 |

2 交付決定額 金 15,000 円

3 事業の詳細 別紙のとおり

市の通知に記載されている交付決
定額を記入してください。

※ 事業の種類には、該当する事業に☒を入れてください。

別紙

自主防災組織設立事業

- 1 設立年月日 年 月 日
- 2 組織構成世帯数 世帯
- 3 添付資料
 - ・収入支出決算書
 - ・領収書の写し
 - ・その他設立したことがわかる資料

防災資機材等購入事業

- 1 事業の実施年度 年度
- 2 事業実施期間 年 月 日から 年 月 日まで
- 3 組織構成世帯数 世帯
- 4 添付資料
 - ・収入支出決算書
 - ・領収書の写し
 - ・整備した防災資機材等の明細書
 - ・保管場所又は設置場所図
 - ・整備した防災資機材等の写真

防災訓練実施事業

- 1 実施年度
- 2 実施した日
- 3 実施した場所
- 4 組織構成世帯数
- 5 参加した人数
- 6 実施した訓練

☐ 情報収集・伝達訓練	☐ 避難誘導訓練
☐ 初期消火訓練	☐ 救出・救護訓練
☐ 給食・給水訓練	☐ その他（ ）

※実施した訓練に☒を入れてください。
- 7 添付書類
 - ・収入支出決算書
 - ・領収書の写し
 - ・防災訓練の写真

啓発事業等参加・実施事業

- 1 啓発事業等への参加・実施した日 令和〇〇年〇〇月〇〇日

- 2 参加する研修等・実施する啓発事業等の名称
・〇〇〇〇講演会

- 3 添付書類
 - ・収入支出決算書
 - ・領収書の写し
 - ・実施・参加した研修等の写真がある場合は、写真
 - ・テキスト、資料、式次第等の写し

収支決算書の作成方法については、33ページの作成例をご覧ください。

※ 実績報告に係る事業の項目について記入してください。

※ 書ききれない場合は、任意の様式にて作成した資料等を添付してください。

＜啓発事業参加・実施事業＞

交付請求書 記入例

様式第8号（第12条関係）

自主防災組織補助金交付請求書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

久喜市長 あて

実績報告後に市から送付される確定通知書の日付と文書番号を記入してください。

自主防災組織名 〇〇自主防災会
住所 久喜市〇〇1-2-3
代表者 氏名 久喜 太郎
電話 (22) 1111

令和〇〇年〇〇月〇〇日付け久〇第〇〇〇号で額の確定通知を受けた自主防災組織補助金について、下記のとおり請求します。

記

修正液や修正テープで修正された跡がある請求書は受領できませんのでご注意ください。

- 1 事業の種類
- ☐ 自主防災組織設立事業
☐ 防災資機材等購入事業
☐ 防災訓練実施事業
☒ 啓発事業等参加・実施事業

市の通知に記載されている確定額を記入してください。

ゆうちょ銀行の場合は、ゆうちょ銀行口座間で使われる記号(5桁)・番号(8桁)ではなく、他銀行との取引に使われる支店名(〇三八支店など)と7桁の口座番号をご記入ください。

2 請求額 金 15,000 円

3 振込先

取扱金融機関名	〇〇銀行							
店名	〇〇支店							
口座種別・番号	普通・当座	1	2	3	4	5	6	7
ふりがな	くきじしゅぼうさいかい だいひょう くきたろう							
口座名義	久喜自主防災会 代表 久喜太郎							

※ 事業の種類には、該当する事業に☑を入れてください。

請求者と口座名義の所属組織が異なる場合は、委任状をご提出ください。(P33. 34 参照)
(例)

請求者名 「くき自主防災組織 代表 久喜 太郎」

口座名義 「くき自治会(町内会) 会長 久喜 太郎」→委任状の提出が必要

＜啓発事業参加・実施事業＞

添付書類：収支支出決算書 作成例

収 入			支 出				
科目	金額	備考	科目	単価	数量	金額	備考
補助金	15,000 円	市より	参加費	20,000 円	1 人	20,000 円	県防災講演会
自己資金	5,000 円						
合計	20,000 円		合計			20,000 円	

※一例であり、様式を指定するものではありません。

補助金額の算出方法：
15,000 円以内(100 円未満切捨て)

＜啓発事業参加・実施事業＞ 交付決定通知書（例）

様式第3号（第7条関係）

参考

自主防災組織補助金交付決定通知書

〇〇自主防災会
久喜 太郎 様

久 〇 第 〇 〇 〇 号
令和〇〇年〇〇月〇〇日

実績報告書に記入してください

久喜市長

令和〇〇年〇〇月〇〇日付けで申請のあった自主防災組織補助金については、久喜市補助金等の交付に関する規則第7条第1項の規定により交付することに決定したので、同規則第9条第1項の規定により、下記のとおり通知します。

記

- 1 事業の種類 啓発事業等参加・実施事業
- 2 交付決定金額 金 15,000 円
- 3 支払方法 精算払
- 4 条件
 - (1) 事業に要する予算を変更し、又は補助事業等の内容を変更（市長が認める軽微な変更を除く。）をしようとするときは、市長の承認を受けること。
 - (2) 事業を中止し、又は廃止する場合においては、市長の承認を受けること。
 - (3) 事業が予定の期間内に完了しない場合、又は事業の遂行が困難となったときは、速やかに市長に報告し、その指示を受けること。

＜啓発事業参加・実施事業＞ 確定通知書（例）

様式第7号（第11条関係）

参考

自主防災組織補助金額確定通知書

〇〇自主防災会
久喜 太郎 様

久 〇 第 〇 〇 〇 号
令和〇〇年〇〇月〇〇日

補助金交付請求書に記入してください

久喜市長

令和〇〇年〇〇月〇〇日付けで実績報告のあった自主防災組織補助金に係る事業について、補助金の額を確定したので、久喜市補助金等の交付に関する規則第14条の規定により下記のとおり通知します。

記

- 1 事業の種類 啓発事業等参加・実施事業
- 2 交付決定額 金 15,000 円
- 3 交付確定額 金 15,000 円

自主防災組織の設立 及び 委任状

＜自主防災組織の設立＞

自主防災組織設立承諾書（見本）

〇〇自治会会長 〇〇 〇〇 様

久喜第〇区内の〇〇自治会による自主防災組織設立について、久喜市自主防災組織補助金交付要綱により下記内容のとおり承諾いたします。

記

自治会名や町内会でなくても可

- | | |
|---------------|------------------|
| 1 自主防災組織の名称 | 久喜第〇区〇〇自治会自主防災組織 |
| 2 設立時自区全世帯数 | 350世帯 |
| 3 自主防災組織構成世帯数 | 100世帯 |
| 4 組織構成人口 | 300人 |
| 5 主たる活動拠点 | 〇〇地内 |

基準日は、設立年度の4月1日

承諾日 令和 年 月 日

行政区名 (各地区名) 第 区
区長名

委任状

久喜市長あて

代理人	団体名等*	
	役職名*	
	住所	〒 久喜市
	(フリガナ) 氏名	()

*団体等に所属していない場合は未記入で可

私は、上記の者を代理人と定め、下記の内容についての権限を委任します。

記

自主防災組織に係る各種補助金の交付について

令和 年 月 日

委任者	自主防災 組織名	
	役職名	
	住所	〒 久喜市
	(フリガナ) 氏名	() 印

(見本) 代表者が同一で自治会名義の口座の場合

委 任 状

久喜市長あて

代理人	団体名等*	○丁目自治会
	役職名*	会長
	住所	〒346-00△△ 久喜市下早見 8 5 - 3
	(フリガナ) 氏名	(クキ タロウ) 久喜 太郎

*団体等に所属していない場合は未記入で可

私は、上記の者を代理人と定め、下記の内容についての権限を委任します。

記

自主防災組織に係る各種補助金の交付について

令和 年 月 日

委任者	自主防災 組織名	○○自主防犯防災会
	役職名	代表
	住所	〒346-00△△ 久喜市下早見 8 5 - 3
	(フリガナ) 氏名	(クキ タロウ) 久喜 太郎 印